

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市総合体育館			所管課 外線番号	スポーツ施設整備課 0263-34-1700				
所在地	松本市美須々5-1			設置年月	平成3年7月				
施設設置目的	市民の保健・体育・スポーツの振興と心身の健全な発達と健康増進を図ること								
施設概要・設備	敷地面積：55,000㎡ 建築面積：8830.86㎡ 延床面積：12630.38㎡ メインアリーナ、サブアリーナ、第1トレーニング室、第2トレーニング室、大会議室、小会議室、和室会議室、クラブ会議室、その他諸室（事務室、応接室、特別室、医務室、施設管理室、給湯室等）								
指定管理者名（選定方式）	シンコースポーツ・静岡ビル保善共同事業体（公募）								
指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日（5か年）								
指定管理者の 主な業務	・施設の使用許可、使用料徴収 ・施設及び設備の維持管理 ・自主事業の企画及び実施								
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式								
施設の利用状況	利用区分等		利用目標		利用実績		対目標比（％）	対前年比（％）	
	利用者数				171,768			237.6%	
（特記事項） 利用人数：令和6年度72,290人（大規模改修のためメインアリーナ利用不可）、令和5年度102,116人（大規模改修のためサブアリーナ等利用不可）、令和4年度128,463人									
事業収支 （単位：円）	指定管理者収支（令和7年度）					市の収支			
	収入 （歳入）	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料	108,170,000	指定管理料	108,170,000	総合体育館使用料	31,951,080	総合体育館使用料	11,057,060
		自主事業	11,615,000	自主事業	5,900,593	行政財産目的外使用料	127,540	行政財産目的外使用料	139,510
						私用光熱水費	423,223		
						光熱費精算	3,895,998		
		計	119,785,000	計	114,070,593	計	36,397,841	計	11,196,570
	支出 （歳出）	人件費	30,453,000	人件費	29,504,706	指定管理料	108,170,000	指定管理料	88,170,000
		事務費	3,845,000	事務費	3,762,500				
				【内訳】					
				・通信費	・手数料				
				・租税公課					
		事務経費	5,426,000	事務経費	5,426,000				
		事業費	44,348,000	事業費	38,358,913				
			【内訳】						
		・光熱水費	・消耗品						
		・備品購入費	・リース						
		・広告宣伝費	・保険料						
管理費	24,098,000	管理費	24,848,144						
		【内訳】							
		・修繕費	・保守管理費						
光熱費精算		光熱費精算	3,895,998						
自主事業	9,016,000	自主事業	5,228,931						
計	117,186,000	計	111,025,192	計	108,170,000	計	88,170,000		
損益	2,599,000		3,045,401		差引	-71,772,159	差引	-76,973,430	
（特記事項）									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評 価 の 基 準	
A	(1 . 0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0 . 7) 事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0 . 5) 事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0 . 0) 不適切な部分が確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
63.8

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
管理基準 対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	公平性が確保されており、アンケートからも問題は見られない。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	労働条件モニタリングチェック項目により確認したところ、適正な労働条件が確保されている。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急時連絡体制表の作成により、災害時や緊急時等の対応が明確化されている。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	施設賠償責任保険などに加入し、損害賠償のリスクに備えることができている。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	松本市個人情報保護条例に基づき適切な管理が行われている。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	書類管理を適正に行っており、情報公開や監査請求に対応できる体制となっている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	財務モニタリングチェック項目により確認したところ、団体の経営状況に問題となる点は見当たらない。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	県内の各事業所や近隣施設から、常にバックアップできる体制が整っている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、業務内容を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	緊急時には連絡を密に取り合いに対応するなど、責任を持って事業に取り組んでいる。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	事業計画どおりの人員配置となっており、管理運営上も問題は見られない。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	管理運営の統括者、管理スタッフの役割が明確になっており、有資格者の配置を適切に行っている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	有給休暇取得の推進やフレックスタイム制の導入などに取り組んでいる。
		14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	1年を通した研修計画を作成し、技能向上や安全管理に努めている。
	経理及び 事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	専用の会計帳簿により適切に利用料金の収受、経費を管理しており、問題は見られない。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	C	施設の維持管理業務委託において、委託先に管理上の問題が見られた。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	月次報告及び実績報告も適切に作成され、期限までに提出されている。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	施設の安全管理マニュアルの作成や救急救命講習の実施など安全管理に取り組んでいる。
施設の 運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	管理区域、業務範囲を的確に把握し、適切な管理運営が行われている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	施設の設置目的を把握し、適切に事業運営を行っている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	事業計画書に基づき適切に実施されている。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	近隣施設や利用団体と連携を取っているほか、地域に向けたイベントを開催している。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	A	ホームページやSNSを活用し、情報を広く発信している。またネーミングライツパートナーとのコラボ商品の提案・販売を行い、積極的に施設のPRに取り組んでいる。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	物品の販売や教室・イベントの開催など、利用者ニーズに合った自主事業を実施している。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	事業計画に基づき接遇研修が行われており、障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した対応ができている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に対応しているか	3	B	利用者の意見を聴取するアンケートを通年で配置し、適切に対応している。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	報告書から日常的なセルフモニタリングを実施していることが確認でき、問題は見られない。
	環境への配慮	28 施設運営における環境負荷の低減に向けた具体的な目標を定め、認定取得等、その達成に向けた取組みが講じられているか	2	B	施設内において節電を呼び掛けるなど、エネルギー削減に努めている。
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	施設運営に必要な経費を分析し、デジタルツールの活用や業務の見直しにより経費節減を図っている。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	事業計画のとおりに行われており、収支はプラスとなっている。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	施設利用者
	調査方法	ロビーに設置したアンケート用紙への記入
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	改修工事の完了に伴いメインアリーナの営業を再開したため、昨年度を大きく上回る利用者があったと思われます。プロ団体の興行として8月にプロレスが開催され地元出身選手の影響もあり、およそ1,600人の来場者がありました。秋～春にはバレーボールのSVリーグが開催され10試合で23,100人計上、バスケットボールのBリーグは成績も伴い2試合で8,400人計上。ともに毎試合多くの方が来られて大きな盛り上がりを見せていました。その他主な大会・イベント利用としましては、10月にファミリースポーツプログラム、1月出初式、3月空手道全国大会などの大規模大会、イベントの開催が施設利用の機会創出につながっている。また選挙に伴う開票会場やものづくりフェアの開催など多様な用途で施設が活用された。 第1トレーニングルームは、年間を通じて安定した利用が見られた。特に冬期間においては利用が伸びており、継続的な需要がうかがえる。近年の健康志向の高まりや公共施設として利用しやすい料金設定であることが、利用機会の拡大につながっているものと思われる。 第2トレーニングルームは、ダンス利用を中心に年間を通じて高い利用率を維持している。一方で、平日の午前中は比較的利用が少ない時間帯となっているため、指定管理者による自主事業を実施し、当該時間帯の利用促進を図った。これにより、利用率の向上につながっている。
要望・苦情への 対応状況	【自主事業（教室）】 前指定管理者から引継いだ教室に加えて、11教室を定期開催。一般からこども向けまで幅広いプログラムを提供することで、多様な利用者ニーズへの対応を図るとともに、施設利用の活性化に努めた。 【自主事業（イベント）】 各種イベント事業の実施を通じて、来館機会の創出及び施設利用の促進に取り組んだ。利用者自身の健康に対する意識を高めることを目的として、筋肉量や脂肪量などを手軽に測定できるボディプランナーを設置した。数値による可視化により現状の体の状態を把握できる環境を整え、日常的な健康管理や運動習慣の見直しにつなげる取り組みとした。 利用者からの意見を反映し、12月よりレンタルシューズを導入。これにより手ぶらで来てもスポーツが楽しめる質の高いスポーツ環境を整えた。シンコー杯ソフトバレーボール大会について、松本市では初開催であり、かつ土曜開催という条件下であったため、集客には苦労したものの、他現場との連携や告知活動の支援もあり、14チーム120名が参加と無事に大会を実施することができた。今後は開催日の調整をより入念に行い、より多くのスポーツチームが参加できる大会へと発展させていきたいと考える。 10月に開催された市主催のファミリースポーツカーニバルにおいては、エア遊具（ふわふわ滑り台）を実施し、276名の参加があった。それに加え、ニュースポーツ（スカットボール、モルック）やこども向けサーキットを実施し、こどもから大人まで幅広い層が楽しめる内容とすることで、多くの方にご参加いただいた。次年度以降も参画していきたい。
今後の目標	目標としていた18万人には届かなかったため、HPやSNSなども活用した広告宣伝に努め、次年度も引き続き皆様に利用を促していきたいと思います。 【自主事業（教室）】 引続き、各教室の内容の充実及び周知活動の強化に取り組み、さらなる参加者数の拡大と満足度の向上を目指し健康増進に貢献できるよう事業展開してまいります。 【自主事業（イベント）】 利用者ニーズや地域特性を踏まえたイベント事業を継続的に展開し、スポーツに親しむ機会の提供とともに、施設のさらなる利用促進及び地域活性化に寄与していく。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価（4段階評価）の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】	
事業計画書に基づき、各種スポーツ教室やイベントの開催、物品の販売を行い、利用者満足度の向上に努めていた。前指定管理者が実施していたスポーツ教室を継続するとともに、「シンコースポーツ杯」などの自主企画によるイベントを開催し、利用者数の増加に寄与した点は評価できる。	
今後も、利用者ニーズを的確に把握し、魅力ある事業の企画・運営に取り組むことで、さらなる利用者サービスの向上を期待する。	
【個別施設ごとのテーマに対する評価 設定がある場合】	
個別施設ごとのテーマ：緑地管理	
年度ごとの計画を作成し、施設全体の草刈りや樹木の管理を行い施設的美観維持に努めていた。	
【総合的な評価】	
指定管理者としての運営初年度であったが、引継ぎに伴う運営上の大きな混乱はなく、安定した施設運営が行われていた。一方で、1月に施設維持管理上の事故が発生したことは残念であるが、事故原因の究明や委託業者に指導を行うなど、再発防止に向けて適切な対応が行われていた。また、共同駐車場の管理においても、キッセイ文化ホールや施設利用団体と十分な調整を行い、円滑な駐車場運営につなげていたことは評価できる。	
今後も安心・安全な施設運営を継続するとともに、利用者や関係団体との連携を図りながら、より市民に親しまれる施設運営になることを期待する。	

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
70.8

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	「不可」

「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適正

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	施設利用者
	調査方法	ロビーに設置したアンケート用紙への記入
調査結果	【全般】（28件） ・ロビーが暑い、寒い 快適環境を心掛け必要に応じ空調を使用 ・更衣室が暑い、寒い その日の気温により、適切な室温管理を実施 ・アリーナの仕切りネットの設置をもっと楽にしてほしい 取外し仕様から常設仕様に変更し負担を軽減 ・インターネット環境を改善してほしい 施設の形状からスムーズなネット通信の提供が困難 ・プロスポーツの興行を増やしてほしい 令和8年度SVVリーグ14試合、Bリーグ4試合、10月大相撲興行 ・駐車場を増やしてほしい 周辺の駐車場を案内。当該団体同士で調整をいただくよう依頼 ・コインロッカーをリターン式にほしい 昨年度見積りを取るも見送られた ・こまめに観覧席の清掃をしてほしい 定期的に清掃を実施するよう見直し ・トレーニングルーム～大会議室 空調のにおいが気になる 空調ベルトの破損が見られたため、R8年度修繕を実施する予定 ・ランニングコースを設置してほしい 設置は不可のため、トレーニングルームを案内	
利用者からの意見 要望・苦情等	【第1トレーニングルーム】（17件） ・初回講習会を簡素化してほしい（時間が長い） お客様の安全を考慮し、機器の取扱いについて丁寧な説明を心掛けている ・初回講習会をネットで予約できるようにしてほしい 導入困難 ・ランニングマシンを増やしてほしい 令和8年度3台増加予定 ・懸垂バーを設置してほしい 利用者の安全を考慮した上で設置を見送る ・フリーウェイトのスペースを増やしてほしい ベンチ台の配置を変更し、スペースを確保するとともにセーフティーバーの常設により安全性を高めた ・トレーニング機器が古いため、使用するのが不安。新しいものと交換してほしい 行政と協議 【自主事業】（88件） ・手軽にとれるプロテインを販売してほしい 水で手軽に摂取できるプロテインを販売 ・幼児向けの教室をしてほしい 実施に向け検討、計画 ・夜間の教室を増やしてほしい ほかの利用者の利用状況を踏まえた上で検討 ・ふわふわ滑り台をまたやってほしい 10月のファミリースポーツプログラムで実施予定	